





カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	取得予定なし			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境方針を定め、サイト等で公表します。【予定】												12.6						
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	再生可能エネルギーの利用を検討します。【予定】							7.2						13					
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	認証商品の利用(森林、パーム油、ゴム、コーヒー等プラントーションにより生産されるもの)を徹底します。												12.2	13	14	15			
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正を防止することを目的とした研修を実施し、接待・贈答に関する取扱い基準を定めている。																16	16.5	
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	コンプラ研修を行い、健全で公正な取引が行われるよう、周知、徹底している。																	16	
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	商標の登録、及び特許を取得し、管理している。全てのお客様と利用規約を結び、パートナー様とは機密保持契約書または秘密保持契約書を締結することにより、知的財産権保護を謳い、保護に取り組んでいる。								8.2	8.3	9								
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護方針を定め、ホームページ等で公表している。個人情報管理責任者より社員への教育を積極的に行っている。ISMS、PCI DSSIに基づき、個人情報を管理している。																	16	
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	購入製品が紛争鉱物不使用(コンフリクト・フリー)であることを確認している。																	16	
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先との人権侵害防止等の取組状況の確認活動を行う。【予定】					5				8		10	12	13	14	15	16	17	
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISMS、PCI DSSを取得している。「情報セキュリティ基本方針」を定め、ホームページに公表し、体制を整備している。PCI DSSに基づく、アプリケーション製造、サーバー設定、定期的なシステムスキャンにより、高度なセキュリティを維持している。			3.9									12.4						
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISMS、PCI DSSを取得している。顧客からのクレームに対応するため、カスタマーサポートを設置し、速やかに対応できるシステムを構築している。顧客の声を社内共有するため、品質方針・体制ルールを策定し、社内研修を実施している。										9								
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	キャッシュレス化を見据えた、省資源・省エネルギーに配慮した設計・開発を推進している。キャッシュレス化により、よりよい決済環境(ペーパーレス化、電子化、貨幣流通コストの削減)の整備に取り組んでいる。						6						12	13	14	15			

31

□

【社会課題解決】

- ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる

チャレンジ

経営理念に掲げる「日々進歩する電子商取引を安心して確実な取引が行える決済を提供し社会の進歩発展に貢献します」を実行している。  
政府が推進するキャッシュレス化を推進することで、貨幣・通貨に用いられる資源の削減や、流通コスト削減に貢献している。  
訪日客の増加等による、社会的ニーズに合わせたサービス機能の拡充を行っている。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17



上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

**【記載留意事項】**

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）